

五望の郷

明けまして

おめでとーございます



川越地区の皆様、お揃いでよいお正月をお迎えのことと存じます。本年もよろしく申し上げます。さて、昨年も江の川の洪水があり、被害に遭われた方々には大変なご苦勞があったことと存じます。新しい年も、念願の治水工事：未着工地区の堤防・嵩上げなどについて、早期に着工されるよう粘り強く要望していきたいと思っています。また、昨年は2年続いて新型コロナウイルスの感染防止のため多くの行事が中止となり、地区民が集まって楽しく過ごす行事がありませんでした。非常に残念に思っています。

新しい年の行事も1月16日のとんどから始まりますが、今年はコロナ禍が速く収束して予定する各種の行事が多く行われて、地区の多くの皆さんが顔を合わせて楽しく過ごせる行事が行われることを祈るとともに、安心して暮らせる川越を目指したいと思っていますので、よろしくお願ひします。

今年一年が川越地区の皆様にとって良いお年になることを祈念して、年頭のご挨拶といたします。

川越まちづくり協議会

会長 中村 征雄



第81号
令和4年
1月発行
発行・編集
川越まちづくり
協議会
Tel 93-0825
(通算367号)

川越地区人口
(R3.11月末現在)
男性 232人(-1)
女性 259人(±0)
計 491人(-1)
世帯数 263(±0)
65歳以上人口
男性 121人(-1)
女性 151人(+1)
計 272人(±0)
高齢化率
55.40%

R3.11.28

川越地区からの参加者 12名

健康づくり活動報告会が開催されました

健康福祉部活動報告

去る11月28日(日)、令和3年度健康づくり活動交流会が桜江小学校体育館で行われました。市内の健康づくりを推進する地区の代表や健康づくりに関心のある方が参加され、会場には約130名が集いました。

この交流会は、地区同士の活動状況の共有と連携を図り、健康づくりをさらに活発化することを目的として毎年開催されます。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、二年ぶりの開催でした。

交流会では、地域の活動発表の場が設けてあり、今回は川越地区が担当で、まちづくり協議会の小松健康福祉部長(兼健康づくり代表)さんが川越地区の健康づくりについて発表されました。



今年度の活動発表担当は川越地区。健康づくり代表の小松隆司さんが発表されました。



江津市独自の百歳体操を参加者で行いました。



R3.12.1 実施
参加者 23名

第1回 川越地区健康教室

健康福祉部事業活動報告

令和3年度の健康教室を12月1日に地域コミュニティで開催致しました。

今回は「感染症の予防」についてと題して、江津済生会病院の恒松看護師先生をお招きして講演を頂きました。昨今のコロナウイルスが変異し、国外で大流行していますが日本ではまだ新型の流行は抑えられています。しかし、油断はなりません。講演の中で、予防には、十分な手洗い・うがい・マスクの着用・消毒のサイクルが必要である事と日常生活の中での注意点などを詳しく教えて頂きました。その中で、私は手袋をする機会が多いのですが、色々な所を触るので、かえって危険であり手洗いのような予防の代わりにはならないとの話に少し驚きました。今までは安心していましたが、やはり常識の盲点があるのですね。

今後も皆さんの生活に参考になるような講座を開催します。ぜひ参加をお願いします。

健康福祉部部長 小松隆司



血圧測定、健康相談コーナー



参加者は、いきいき手帳に介護予防ポイントシールを貼って貰いました

R3.12.1 実施
参加者 20名

教育文化部活動報告

みんなで学ぶ人権講座

去る12月1日の人権学習に沢山のご参加を頂き、ありがとうございました。

今までは“人権学習=同和問題”の意識を持たれる方が多かったと思いますが、今回は視点を替え“ジェンダーについて”のお話でした。聞きなれない言葉が多く大変だったと思いますが、要は外見と心の異なる人も世の中には多く、男女差別と同様「人はみな平等であり、公平でなければならない」ことを意識することで誰もが生活しやすくなることだと思ひ、その気持ちを常に意識してゆく事が大切だと思ひました。

教育文化部部長 三浦紗枝子



《耳よりのいいお話》 先日実施いたしました「世代間交流グラウンドゴルフ」の時、高齢女性が小学1年生の子に大変親切にされたとの報告がありました。当日は、雨で地区体育館の玄関で靴を脱ぐのによろめかれたところ、その子が直ぐに手を差し伸べ、転ばぬように支えながら、傘を片付け靴を揃えて、手を取りながら会場へ連れて行ってくれたとのこと。一年生とはいえ、高齢者を労わる心を育たれたご家族のすばらしさを感じるとともに最高の交流会だったと思ひました。ありがとうございました。

金賞 おめでとうございます!

このほど、明治安田生命が主催する俳句コンテスト(テーマにあわせた俳句)の募集があり、川柳教室の会員の方が応募されました。

応募した作品の中から、平田千恵子さん(下大貫)の作品が島根県全体で選ばれ(他1作品)全国大会へ、そして平田さんの作品は金賞(他19作品)を受賞されました。

全国1000余りの営業所から応募された作品から金賞として選ばれることはとても素晴らしいことです。受賞おめでとうございます!

【テーマ】健康・地元・家族

金賞を受賞した平田さんの俳句です

氾濫の 地元も去れぬ 百日紅
平田千恵子



～ミニ文化展のお礼～

今年も桜江いきいき祭りが中止となり、それに伴い総合文化展も中止となりました。そこで今回も第2回目となる「ミニ文化展」を川越交流センター内で、11月15日から12月10日まで約一か月間開催しました。

各教室の方々のご協力もあり、素敵な作品が展示され、来館者の目を楽しませていました。ご協力くださった各教室の皆様にご感謝申し上げます。



～お礼～

12月20日に行いました、センター大掃除には、沢山の地域の皆様にご協力いただき、お陰さまで綺麗になったセンターで新年を迎えることが出来ます。有難うございました。



とんと祭り開催のお知らせ

開催日時:令和4年1月16日(日) 10:00～

開催場所:川越地区体育館及びグラウンド

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お餅つき、飲食等は行いません。

※お正月飾り等の事前回収・回収場所について

事前に回収箱を設置します。場所は、地区体育館前・川越交流センター、各自治会館です。

当日の持ち込みも可能です。

※しめ飾りなどの金具等燃やせない物は取り外してお持ち下さい。年明け最初の行事です、隣近所お誘い合わせのうえお越しください。

●前日準備・・・1月15日(土) 13:30～

注)コロナの影響により中止となる場合があります、ご了承下さい。

大腸がん検診(2回目)申込について

対象者:40歳以上

料 金:400円(後日、納付書を送付)

検査方法:郵送による便潜血検査

検査を希望される方は、江津市健康医療対策課までお申し込み下さい。

注)国保加入者や70歳以上の人以外で検診料金が無料になる人は、電話で申し込みの際お知らせください。

電話申込期間:令和4年1月5日(水)～1月14日(金)

【お申込み・お問合せ】

江津市健康医療対策課

☎0855-52-7935

一月の川柳句会のご案内

日時 一月 七日(金)

午前十時～

場所 川越交流センター

《課題》 神・柱・笑う・転ぶ

打つ・自由吟(各二句)

十二月の課題 中・一杯・はらはら・騒ぐ・拭く、自由吟

- 小包の中に手紙を忍ばせる 尾原美和子
- 亡き人を思う心の中に秘め 窪田キミエ
- 行列の真ん中辺りで風を読む 高橋 麗子
- 八十路坂今脳トレの真つ最中 高橋久美子
- お祭り日一杯の神酒に笑み浮かべ 小笠原かおる
- 桜の葉はらはら散って春託す 小松 健治
- 交差点互いはらはら譲り合う 楸 清子
- 子供の声無くて騒ぐはカラス猿 平田千恵子
- 騒がしく言えば願いが敵います 原田ミツヨ
- 孫去んで騒ぎ疲れたじじ昼寝 佐藤 泰子
- ガラス窓拭いてきれいになりました 中島 栄子
- 天仰ぐくもりなき日々生きて来た 左右田千代子
- 久しぶり山のいで湯でのんびりと 横田 純枝
- コーヒーを飲んでバランス整える 山藤 照恵

香典返しのお礼

川越まちづくり協議会へ
大石ノブ子様より(故 大石英隆様)

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます
謹んで故人のご冥福をお祈りいたします

御礼

鹿賀の石田様より、額、絵筆、画仙紙をまちづくり協議会へ寄贈していただきました。ありがとうございます。協議会で活用させていただきます。



一月行事予定

31	27	25	22	21	20	16	15	14	11	10	7	5	2	1
月	木	火	土	金	木	日	土	金	火	月	金	水	日	土
銭太鼓練習 午前10時	パソコン教室 午後1時半	絵画クラブ 午前10時	サタデースクール	大正琴の会 午前10時	ポールエクササイズ 午前9時45分 まめなくん体操 午後1時半	とんと祭り 午前10時	とんと祭り準備 午後1時半	手芸の会 午前10時	婦人会役員会 午前9時半	成人の日	川柳教室 午前10時	交流センター開館	成人式	元旦

一月がお休みの教室は、次の通りです。
★古文書に親しむ会 ★まめなくん体操
★絵てがみ教室

【五黄の寅】
これは九星気学において最強の運勢と言われる「五黄土星」と、十二支の中で最も運勢が強いと言われる「寅年」が重なった年に生まれた人のことで、非常に強い運勢を持つと言われています。
五黄の寅は九星の中でも帝王の星とも呼ばれ、周囲を圧倒するパワーの持ち主とされる星です。寅年もまた強い正義感と信念を持ち困難を克服していく意思と行動力を持つと言われています。しかし、九星は九年に一度の周期、十二支は十二年に一度の周期なので、二つが重なる五黄の寅の年は、36年に一度しか巡ってきません。二〇二二年は最強金運招来の年、寅の月、寅の日に宝くじを買うと当たりそうですね。